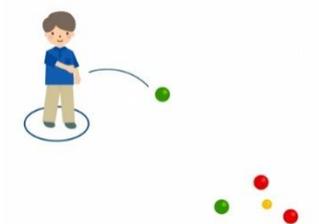
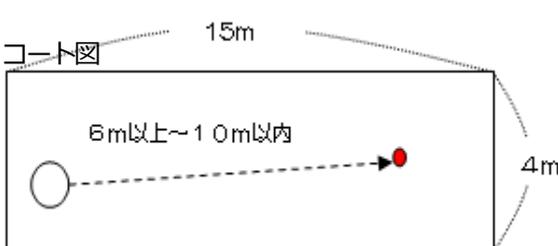


(21)ペタンク

| | | | | | | | |
|------------------|--|---|--|-------------|---|---------|------------------------------------|
| 実施形態 | 指導可能（指導依頼をせずに団体が自主で活動できる。） | | 自然体験・感性 | 克服・達成 | 創意・工夫 | 自主性・協働性 | リフレッシュ・体力 |
| 提出書類 | 指導依頼用紙 ※団体が自主で活動する場合は提出不要 | | | | | | |
| 必要経費 | なし | | | | ★ | | ★★★ |
| 概要 (セールスポイント) | ビュット(目標の球)に向かってボールを投げ合い、相手より近づけることで得点を競うゲームです。 | | | |  | | |
| 諸条件 | 場所 | 体育館 武道場 | | 対象 | 幼児以上 | | |
| | 所用時間 | 1.5 時間程度 | | 人数 | 24 人程度まで | | |
| | 時期 | 通年 | | 天候 | なし | | |
| 準備するもの | 青少年交流の家で貸し出し可能な物 | | | 団体に準備する物 | | | |
| | ペタンクセット メジャー スコアカード 等 | | | 筆記用具 笛 等 | | | |
| 活動内容 (手順) | 所用時間 | 項目 | 内容 | | | | 備考 |
| | 10分 | 準備・事前指導 安全指導 | 【団体及び交流の家職員】 ・道具の受け取り ・職員によるルール説明（必要であれば） | | | | |
| | 60分 | 活動 | 【団体】   | | | | 重いボールを使用するので、周りの人に当たらないように十分に注意する。 |
| 10分 | 後片付け | 【団体】 ・人員・健康状態の確認 ・道具の返却 ・活動のふりかえり | | | | | |

【ペタンクのルール】

・ 1グループ2人以上

①ジャンケンで勝ったチームの一人が投球円(直径 35~50cm くらいの円)を地面に描く。

②投球円の中から両足をそろえてビュット (目標球) を 6m 以上~10m 以内の距離に投げる。(ビュットは設定したコートの端から 1メートル以上離れていなければならない。)

※ビュットが規定の範囲内にとまらなかった場合は、同じチームの人が投げ直す。ビュットの投げなおしは 3 回までできるが、3 回目も無効の場合は相手チームがビュットを投げる。

③ビュットが規定の範囲内にとまったら、最初のジャンケンで勝ったチームから交互に第 1 投を投げ合う。(チーム内の投球順は自由)

④次に、第 1 投でビュットからの距離が遠かったほうのチームが、一番近い距離をとるまでボールを投げ続ける。

※もし、一方のチームがボールをすべて投げ終えてしまったら、もう一方のチームは残りの持ちボールをすべて投げます。

⑤両チームが持ちボールをすべて投げ終えたらメーヌ (1 セット) は終了です。

⑥ビュットにより近いボールのチームが勝ちになる。ポイントは負けたチームの最もビュットに近いボールの半径内に入っている勝ったチームのボールの数になる。

※メーヌを繰り返して得点を加算し、13 点を先取したチームが勝ちとなる。

※ゲーム中の判定は、同伴の競技者が公平に行います。